

Mercedes-Benz
230



コンパクトの価値

メルセデス・ベンツのコンパクトシリーズは高性能で、しかも今日のモダンな交通事情に適した性格をもって1968年に誕生しました。

それは正にダイナミックな性能、扱い易さ、優れた品質等のコンビネーションです。世界中で好評を博して、150万台以上のコンパクト・メルセデス・シリーズの販売は好調につく好調を重ねて来ました。

しかし、その成功が故にダイムラー・ベンツは“より良きものへの前進”という責任を感じて来ました。

我々は最新の自動車技術と研究、実験を組合せてメルセデスをより近代的に、より安全に、より高性能に、より優れた整備性にと仕上げたのです。

ニューコンパクト・メルセデスはメルセデスのモータリングをよりアトラクティブにそして経済的に仕上げているのです。

最近、車はサイズや排気量でクラス分けされています。しかし“コンパクト”を否定すべきではありません。

メルセデスの高性能車は一つの“クラス”を形成しているのです。

その経済性は“中型車”と云えると思いますが他のレベルは一般の中型サイズの車ではメルセデス・ベンツの標準に達することは無理でしょう。

メルセデス・ベンツは常に創始者、ゴットリーブ・ダイムラーのモットーである“最善か無か”の精神で造られているのです。

研究、設計、ワークマンシップそして何れにも供せない品質がメルセデスにつき込まれています。

ダイムラー・ベンツ社は世界最古の自動車メーカーです。自動車を発明したのはダイムラーとベンツです。

従って今日これ以上の自動車造りの経験者は他にないわけです。

ダイムラー・ベンツ社はずっと以前から今日のオーナーの要求を予想し、明日の交通事情について考えて来ました。そして今日のような安全な車を造る研究が長年続けられて来たのです。

システムティックな技術の優秀性をもつということは、メルセデス・ベンツの信頼性や性能においての優秀性を示すことです。

ドライブをなさればすぐにそのことがおわかりいただけます。

そして次に新しいメルセデス・ベンツに替えられる時、その高いリセールプライスに満足されることでしょう。







耐久性を誇るエンジン

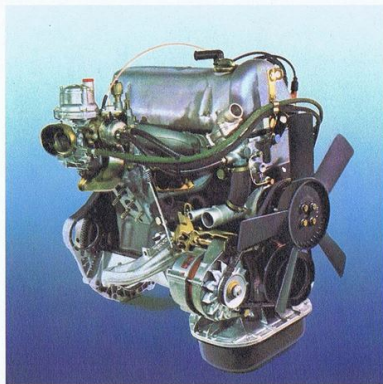
230には、SOHC、ショートストローク（93.8×83.6mm）の4気筒、2,305cc、キャブレターエンジンが搭載されています。

特に、低回転数からすぐれたフレキシビリティとアクセレーションを誇っていますので、市内走行やハイウェイ・クルージングが容易にできます。

耐久性にはすでに定評があります。

エキゾーストバルブにはソジウムが封入され、バルブヘッドの熱を放出し、冷却を助けています。——しかもストローク毎にバルブとバルブステムが少しずつ回転するため（ロートキャップ方式）、摩耗が少なくなっています。

メルセデス・ベンツのエンジンはこのように伝統的な耐久性を固守しているのです。



より多く見えることがより安全に——。

安全に、ゆったりとドライブするには、車から、路上から、周囲から即座にすべてのインフォメーションを必要とします。この様な交通のインフォメーションの90%は視覚によって得られます。このインフォメーションなしでは貴方が危険からさけることはできません。何故なら、貴方は目に見えない物については、すぐに反応することができないからです。

メルセデス・ベンツはウィンドウが大きく、又、車のサイズがコンパクトなので、よく見渡すことができます。

ルーフピラーは安全性において必要なだけ太くなっているのです。フロントウィンドウのワイパー拭き払い面積は78%です。フロントとリアウィンドウの傾斜角は乱反射により視界を妨げない様になっています。

フロントルーフピラーの特殊モールディングによって、サイドウィンドウが汚れない様になっています。

リアの視界は熱線入りリアウィンドウ、リアウィンドウ上のレインランネル、汚れを受け付けなく室内から調整できるアウトサイドミラー、これ等によって十分な視界を確保することができます。

他の交通からも見易くなっています。四角のプリンカーライトは大きく、コーナーまで回り込んでいますので、サイドからも見易くなっています。

ヘッドライト、フォグライト、テールライトは明るく、特にテールライトは大型で、しかも凹凸型になっており汚れが付きにくくなっています。



安全でしかもスタイルが美しい

車は安全性のためにはと云え、スタイルが悪くはなりません。

メルセデス・ベンツのスタイリングはモダンで、クラシックで、ダイナミックでしかもファッションに左右されません。車は長年に亘って使用できる様にデザインされています。バランスのとれたメルセデス・ベンツの原則に従って、そのスタイリングは機能性を備えています。

メルセデス・ベンツは寿命が長く、そのスタイリングも維持されるのです。それは旧モデルを見て頂ければわかることです。

風洞テストで最終修正されたこのスタイルは、受動的・能動的安全性の技術から生まれたものです。

事故の際には、フロント部、リア部が強い衝撃エネルギーを吸収致します。そして非常に強固なパッセンジャーコンパートメントはセーフティセル構造で、いかなる角度からの衝撃にも耐える様にできています。頑丈なルーフそしてピラーは車が転倒した時には優れたプロテクションとなっています。

さらに、大型のセーフティステアリング、パッドが施されたステアリングホイールボス、衝撃吸収式でコルゲートタイプのステアリングコラム、これ等によって身体の衝撃を吸収し、損傷を少なくしています。

メルセデス・ベンツのすべての構造は、まず第1に安全性を考えて、現在のエンジニアリングの基礎を安全性の上でリードしているのです。

それには次の様なことが含まれます。

室内のすべてに、パッドが施されており、セーフティドアロックはもし必要ならば、車の自重がかけられても良い程の強度がもたされています。





S-CY 6482

室内はより広いスペースを提供しています

外観はコンパクトですが、室内スペースをたっぷりとしています。十分に動けるスペースがあり、リラックスできます。

メルセデス・ベンツの設計者は、十分なスペースを提供する様に造っています。このため、疲労が少なくなっています。ただ休息し、眠り易くするのではなく、乗心地を良くする様に造られています。

大きな4つのドアは、大変広く開き乗り易くなっています。

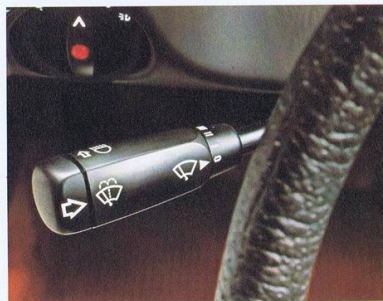
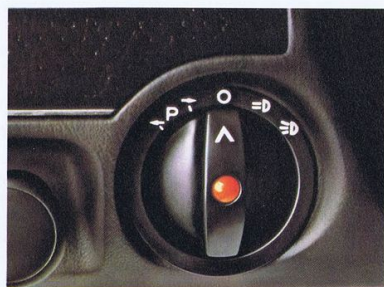
シートは身体によくフィットします。そのシートの大きさは身体をうまくホールドし窮屈ではありません。そして骨盤、脊椎をうまくサポートしており、サイドホールドもしっかりしています。

さらに疲労の少ないシートはそのクッションがいくぶん硬目になっていますが、それはソフトなクッションでは疲れるということがテストで実証されたからです。シートは7層の構造になっています。例えば、強化スプリングコア、多層のクッションパッド、高級ウールを使用したシートカバー、このシートカバーは通風性が良く、湿気を取り除いています。

シート、バックレスト、ヘッドレストは調整可能なため、どの様なドライバーにも良くフィットします。

すばらしい室内の雰囲気は、基本的には室内へのフレッシュエアーの供給及び温度次第です。メルセデス・ベンツでは合計10個のエア吹き出し口があり、すばやく換気ができます。

ヒーターは、ドライバー側、助手席側と別々にコントロールできます。ブースターファンは静止状態やゆっくりとしたドライブ時でも、フレッシュエアー及びウォームエアーを供給します。





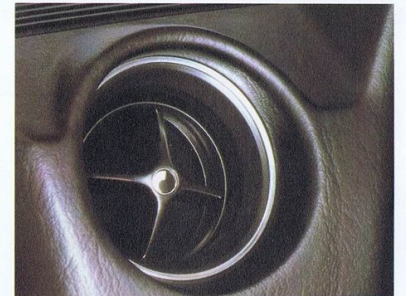
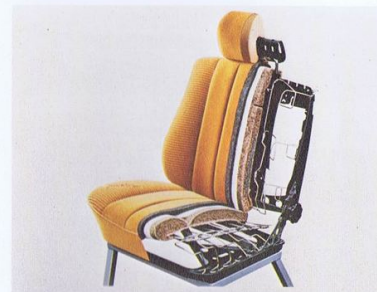
操作がわかり易くなっています

車の取扱いが楽であるか、それとも難かしいかは、絶えず、苦勞しながら取扱うか、あるいはリラックスして車を取扱うかのいずれかと云うことになります。メルセデス・ベンツの場合、その操作エレメントは、貴方をガイドするエレメントであり、決して作業ツールではなく、又、飾りたてるアクセサリでもありません。このため、ドライバーは余計な操作をする必要がなく、負担が少なくなっています。そして路面をよく注視することができ、ドライブの楽しさも味わえます。メルセデス・ベンツは長年に亘る研究で得られた理論を実行に移しています。その結果は非常に内容豊富であります。

例えば、計器類、スイッチやレバーはすばやく安全に読みとることができ、論理的に誤って操作しない様に配置されており、操作がわかり易く楽になっています。警告灯は、フロントのブレーキパッドが減った場合、ハンドブレーキがかけられている場合に知らせます。又、ヘッドライトが点灯したまま車から離れた場合には警告ブザーで知らせます。

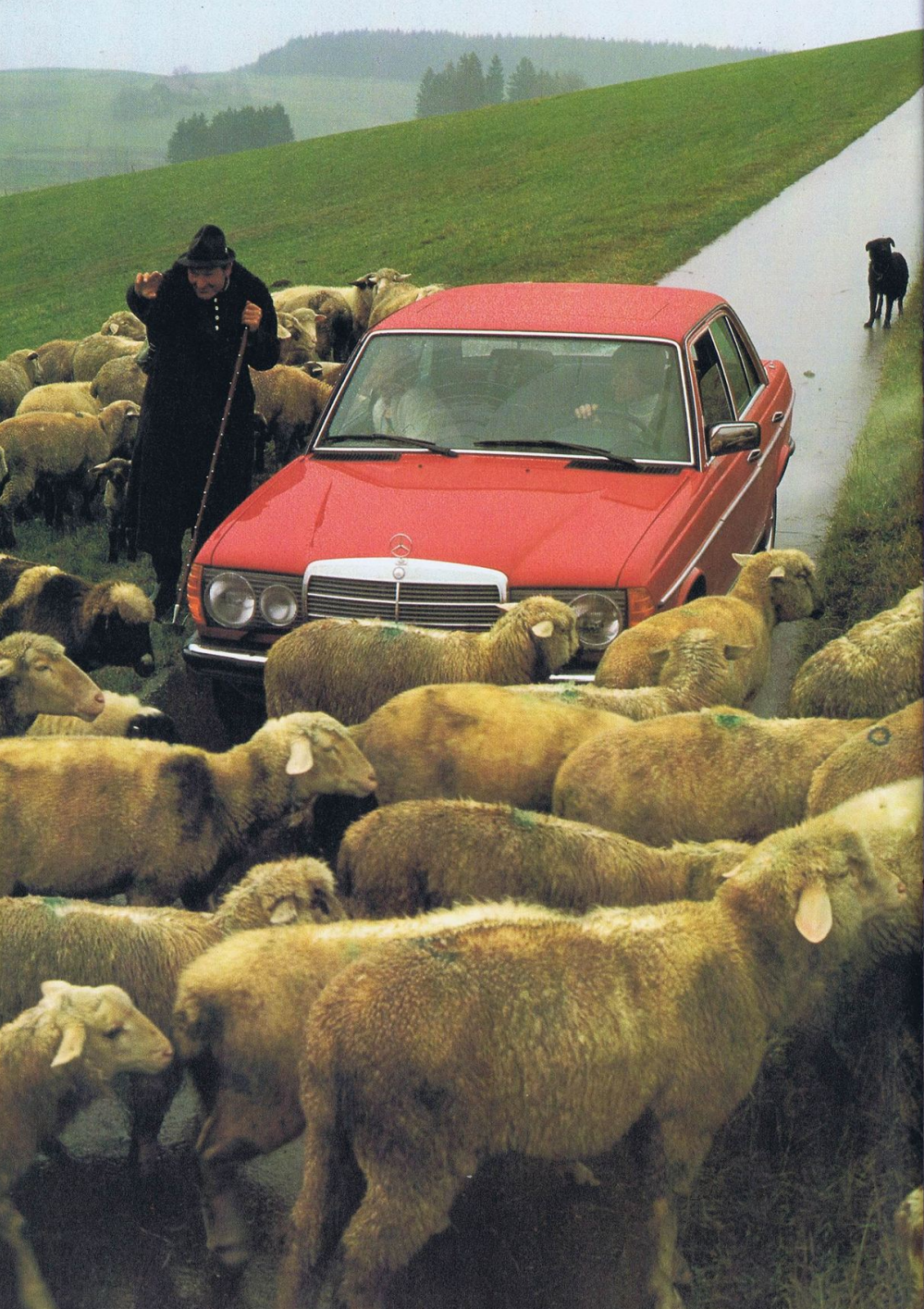
ヘッドライトスイッチはフォグライト、パーキングライト、スモールライトと一体となっており、ワンタッチで操作が行なえます。

ステアリングコラムに取付けられたコンビネーションスイッチは方向指示灯、パッシングライト、ディマースイッチ、ワイパー（3スピード）の機能を果します。ステアリングホイールを握ったままで、路上をよく注視してドライブできます。









細部に亘り、職人芸が見られます

メルセデス・ベンツにとって、品質という概念は決まり文句ではなく、真実だと云えます。

メルセデス・ベンツの品質はアイデアで始まり、デザインの一部としてテストにより立証され生産に移されます。特に品質は機能性を備え、摩耗や老化に対して、耐久性や信頼性を誇っています。

高品質は本当の経済性につながります。例えば、ボデーのクロームやラバーモールディングは、衝撃に対する保護や飾り以上の機能を持っているということです。ダメージを受けた場合には、すべてのボデー本体に損傷を与えないように、またボデーシェルはセクション別に分かれていて、部分的に補修と復元が可能になっています。

その他に、細部に亘る品質の例として、フロントピラーに取付けられた左右のモールディングは装飾品であると同時に実用的であり、サイドウィンドウを汚さないという働きを持っています。

救急箱の場所はよく考慮され、リアーウィンドウのハットシェルフに収納されており、取り出し易く、扱い易くなっています。



安全性と乗心地をベースに設計されたサスペンション

ある種のサスペンションはどの様に作動しているのか、又、どんなにすばらしいサスペンションであるかをドライバーに伝えていきます。ドライバーに各コーナーや凹凸地の路面状態をよく伝えていきます。

優れたサスペンションはその作動を確実に行ないますが、それをドライバーに伝えていません。

優れたサスペンションの真の価値は、ドライバーにその様な状態を知らせずに、しかも良い結果をもたらします。本当の価値はそのプロセスではなく結果であり、それがドライバーに優れた安全性を提供し、ドライバーを疲れさせません。

メルセデス・ベンツのサスペンションは長年に亘る研究と開発によって得られ、注意深くデザインされた各部分を組み合わせることによって達成することができるのです。

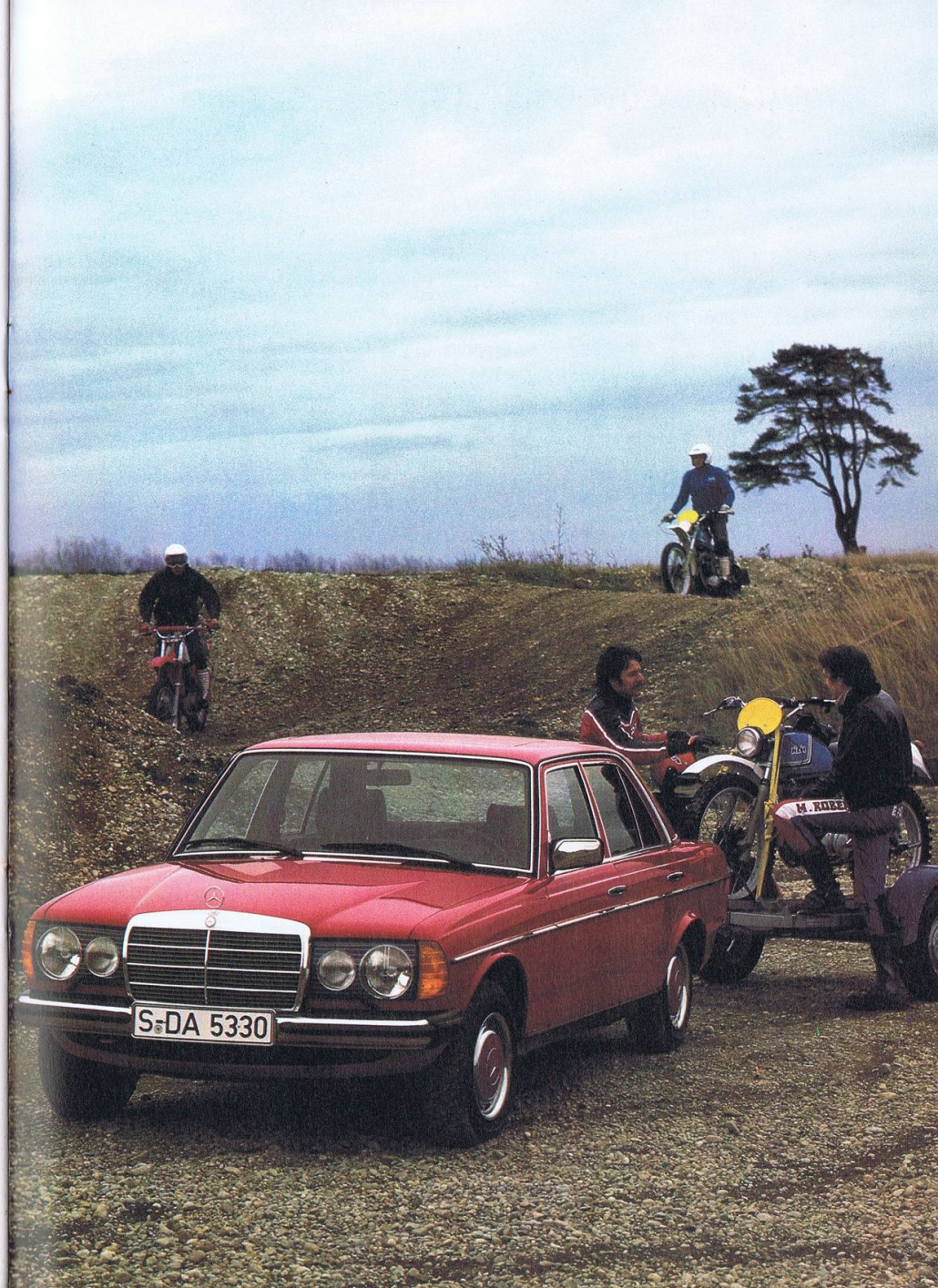
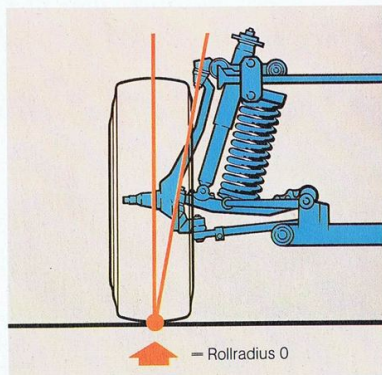
フロントアクスルはダブルウィッシュボーン、ゼロオフセットのステアリング、アンチノーズダイブ機構付です。

リアアクスルは、MBダイアゴナルスウィングアクスルです。

フロントとリアには、スタビライザー、ダブルアクティングテレスコピック・ショックアブソーバー。

ロングホイールベース、ワイドトレッド、路面の凹凸地を吸収するステアリングショックアブソーバーとのコンビネーション。

この様なサスペンションによって、メルセデス・ベンツ乗用車は、多彩な路面状態に対処しているのです。



真の経済性は品質から生まれます

成功は、幸運だけでは得られるものではありません。

同じことがメルセデス・ベンツのマークに対する信頼性にも当てはまります。

ずっと以前から、メルセデス・ベンツのオーナーが増え続けています。

最初の車を購入することに決められた時、メルセデス・ベンツをこれからもずっと使っていくことにつながるのです。

メルセデス・ベンツのオーナーの方は、長年使用してみて、その品質の良さやバランスがとれ完成された車であることを身をもって体験しています。

経済性とは車の購入価格ではなく、ランニングコスト（維持費）です。又、安全性、乗心地、高品質を約束するエンジニアリング等も優れた点の1つです。

どんな新車でもショールームではすばらしい印象を与えます。しかし、数年後でも車がきれいにみえるかということは別なことです。

メルセデス・ベンツはこの点、特に自信をもっています。

各ボデーシェルは7層のペイントとコーティングが施されています。

まず、ボデーパネルはきれいに洗浄された後、フォスフェイティング、電気泳動による液浸槽、セカンドプライマー、2回のトップコート、メタリックの場合はさらにファイナルコートが施されます。アンダーボデーシェルはフレキシブルなアンダーシールのコーティングが施されます。このため、飛石や砂利によるダメージが防止されます。

メルセデス・ベンツはメンテナンスや修理が簡単なため、維持費も節約できます。メンテナンスフリーのフロントアクスル、ディスプレイック・チューブからエンジンオイルの抜き取り、エンジンのダイアグノースのソケット、ロングサービスインターバル等が含まれます。

熟練したエンジニアやオリジナルパーツの供給によって高度なサービスを保証し、全世界でのメルセデス・ベンツの価値を保証しています。

230 標準装備

《エンジン》

SOHC 4シリンダー、2,305cc、キャブレター、
DIN 90HP/4,800rpm、DIN 16.8mkp/3,000rpm。

《トランスミッション》

4速トルコンA/Tフロアシフト（左、右ハンドル）

《アクスル》

フロント：ツインコントロールアーム及びアンチノーズダイブ付ゼロオフセットステアリング。
リア：MBダイアゴナル・スウィング・アクスル

《ブレーキ》

2系統式4輪パワーディスク・ブレーキ、ブレーキ・パッド摩耗警告灯

《ステアリング》

MBパワーステアリング

《パワーウィンドウ(前後席)》

《サスペンション》

前後に2コイル・スプリング、スタビライザー、ダブルハイドロリック・テレスコピックショックアブソーバー。

《ボデーワーク》

フロアフレーム式シャーシ、セーフティセルボデー（前後衝撃吸収式ボデー構造）、燃料タンクはリアアクスルの真上、熱線色ガラス、4ドア、ボデー両サイドにラバープロテクター付、巾広いラバープロテクター付バンパー。

《シート》

解剖学的に設計されたシートは身体によくフィットします。

シートのスプリングとサスペンションとのコンビネーションを徹底的に追求しました。

フロントシートは前後調節そしてフルリクライニング、セーフティベルト(5席)とヘッドレスト(4席)。

《ヒーターとベンチレーション》

スムーズな冷暖、換気装置。ウインドシールド、サイドウィンドウ、前後足元へ冷暖エアコン送付用にブローファン付き。
冷暖気の送路の細い振り分け・角度調節・ポリウム調節可能。
ダッシュ中央にフレッシュエアー用円形2ベント。

《ウインドスクリーン》

合わせ安全ガラス、ウインドスクリーン・ウォッシャーユニット、間歇式2スピードワイパー。

《エアークンディショナー》

新設計のエアークンディショナーはコンソールに完全にビルトインされ、簡単にコントロールできます。

《内張り》

シート：クロスとMB-TEXのコンビネーション。

ドアサイド：MB-TEX。

《計器類》

スピードメーター、油圧計、燃料計、水温計、パーキングブレーキ警告灯、チャージ警告灯、ハイビーム、燃料リザーブ、ブレーキパッド摩耗警告灯、時計、ディリテータ積算計、トータル積算計。

《ロック》

全ドア安全ドアロック付き、リアドア・チャイルドブルーフ・ロッキングシステム、トランクリッド・ロック、スタータースイッチ付ステアリングホイールロック。

マスターキー

全ドア用、イグニッション、トランク、燃料タンクロック。

セカンドキー

全ドア用、イグニッションロック及び燃料タンク。

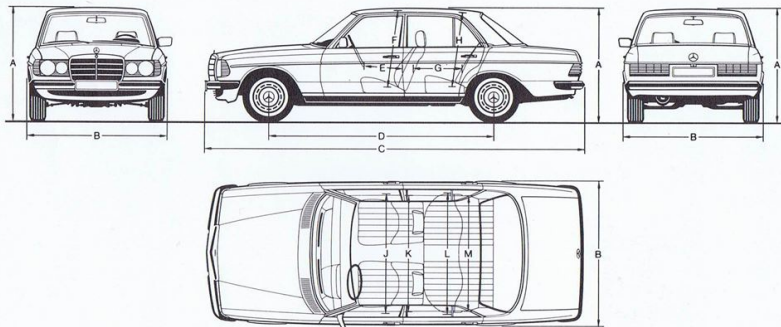
《その他》

前シート中間パーセルトレイ、前ドアポケット、グローブコンパートメント、リアウインドウ・シェルフ、ルームミラー防眩調節式、パッド付きサンバイザー（パッセンジャー側化粧ミラー付き）ルーフレーム・グラブハンドル、クロス・フック付きリアグラブハンドル、パッド付きドアアームレスト、パッセンジャーサイドグラブハンドル、フロント・リアシートセンターアームレスト、ラゲージネット、前後パッセンジャー用灰皿、前後ルームカーペット、ナショナルAM・FMカセットステレオラジオ、オートアンテナ、救急箱、三角標識。

	230
車両型式	C-123023
エンジン種類	SOHCキャブレター
気筒数	4
ボア/ストローク (mm)	93.8/83.6
総排気量 (cc)	2,305
圧縮比	8.0
最高出力 (DIN hp/rpm)	90/4,800
最大トルク (DIN mkg/rpm)	16.8/3,000
登坂能力	
乗車定員 (人)	5
燃料タンク容量 (ℓ)	65
車輛重量 (kg)	1,450
タイヤサイズ	175SR-14
使用燃料	無鉛

	230
A 全高 (mm)	1,440
B 全巾 (mm)	1,785
C 全長 (mm)	4,725
D ホイルベース (mm)	2,795
E ステアリングホイール〜ドライバーズシート間 (mm)	484
F 前シート高さ (mm)	973
G ドライバーズシート〜リアシート間 (mm)	652
H 後シート高さ (mm)	948
J 前車室巾 (mm)	1,476
K 前シート (シヨルダー高さ) 巾 (mm)	1,422
L 後車室巾 (mm)	1,480
M 後シート (シヨルダー高さ) 巾 (mm)	1,416
トラックフロント (mm)	1,490
# リア (mm)	1,445
最小回転半径 (m)	5.6
トランクスペース (ℓ)	約350
最低地上高 (mm)	155

※諸元および写真の一部、または全てを改良のため予告なく変更することがあります。
また、運輸省認可の諸元表に記載されるものと異なるものがあります。



メルセデス・ベントは世界各国に輸出されております。その為交通法規や細かい仕様の規定が各国によって異なっています。
日本で発売する場合、日本の保安基準に適合する様必要改善事項を実施しております。このカタログのカラー写真は西ドイツで撮影されたもので、このカタログと実車は、若干相違がありますのでご了承下さい。

いいものだけを世界から

Mercedes-Benz



good new days

人間的に美しい車生活

ヤナセ

総輸入元
ウエスタン自動車株式会社
東京都港区芝浦一丁目6番4号405
電話 東京 (03)4627-1471(大代表)